

### まだ知らない世界との出会い 「おはなしキラぼん」

渡田小学校 読み聞かせボランティア  
キラぼんメンバー 品澤陽子  
渡田小学校では、毎週火曜日の朝の時間を使い、1・2年生および山ゆり級の子どもたちを対象に、ボランティアの方々による読み聞かせを行う「おはなしキラぼん」という活動を行っています。担当しているのは、在校生の保護者や卒業生の保護者など、有志で集まった17名です。

四季や行事など季節に合わせた絵本や、面白い話、心が温かくなるお話など、ボランティア一人ひとりが絵本を選び、子どもたちへの読み聞かせを行っています。

また、6年生を対象に、卒業前に少し長めの絵本を読み聞かせする「卒業キラぼん」という活動も行っています。

これらの様子は、渡田小学校のホームページにて随時更新しています。ぜひご覧ください。



渡田小学校HP



### 令和7年度受賞者

神奈川県青少年育成功労者表彰

令和8年2月22日(日)



佐藤 秀行 指導員

神奈川県指導員表彰

令和7年11月29日(土)



齋藤 佐知子 指導員

### 川崎市青少年健全育成功労者表彰

令和8年2月6日(金)



飯浜 美由紀 指導員



清水 善之 指導員



小石 一吉 指導員

### 第4回川崎市長杯 ポッチャ大会

令和8年1月17日(土)にカルツかわさきで川崎市長杯ポッチャ大会を行いました。当日は約50チームが参加し、予選は5チームのリーグ戦で上位2チームが決勝トーナメントに進出できました。激闘の末、田島地区青少年指導員会チームが準優勝を勝ち取り、全国大会出場権を得ました。チーム一丸となって全力で頑張ります。



### 第5回カルパラ杯 カローリング・ポッチャ大会

令和7年10月13日(月)、カルツかわさき体育館にて開催され、田島地区青少年指導員会を含む32チームが参加しました。カルパラ杯は、カローリングとポッチャの両方を行う競技です。田島地区青少年指導員会Bチームは予選ラウンドを通過し、決勝ラウンドに進出、結果は8位と健闘しました。大会を通しての感想として、子どもから高齢の方、車椅子をご利用の方まで参加され、アットホームながらも白熱した戦いで大変盛り上がりました。世代間交流ができたこと、また青少年指導員のPRもでき、とても良かったです。機会があれば、ぜひまた参加したいと思えます。



### 編集後記

川崎区各地区でのさまざまな活動を通して、子どもたちの素直な感想や挑戦する姿から、地域で育まれる学びやつながりの大切さを改めて感じます。多くの方々の支えに感謝しつつ、これからも子どもたちを温かく見守る活動を続けてまいります。今後とも青少年指導員会の活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

## 輝け未来へ 育てよう 豊かな心



2026(令和8)年3月 第84号  
川崎区青少年指導員連絡協議会  
発行責任者 板垣英雄  
編集責任者 戸山達哉  
事務局  
川崎区役所地域振興課  
TEL (201)3133  
FAX (201)3209  
E-mail 61tisin@city.kawasaki.jp

### 第58回 大師地区青少年 書き初め大会

令和8年1月10日(土)



### 「きんちょうじする時間」 殿町小5年 小田川 茉羽

私は3年連続で参加していますが、毎回きんちょうじをしています。習字教室で本番のように練習しているけれど、きんちょうじを書くのはなかなかドキドキしてしまいます。それに、今年は5年生、高学年なので5文字の「壮大な計画」という課題で去年よりとてもむずかしかったです。とくにむずかしかったところは、パンスと「壮大」です。なぜかと言つと、5文字は半紙におさまりきるように調整しながら書くのでむずかしかったです。でもちゃんと書けました。おさまりきったのもうれしかったです。「壮大」のむずかしかったところは、はらいなど、細かいところなんです。とくに「壮」はまだ学校でならってないのでとてもむずかしかったです。「大」も最後の右はらいがむずかしかったです。これから一年間いっぱい練習して今回むずかしかったところも、くいい場所の一部として来年また参加したいです。そして、このきんちょうじ、ちよう感、ドキドキ、感、あじ、わいた、い。

大師小の体育館にて

幼児の部	(金)賞 藤井 瑞季	(銀)賞 吉田 帆華	(銅)賞 大島 一
小学1年生の部	(金)賞 水谷 紘大	(銀)賞 古澤 未風	(銅)賞 曾根 莉奈
小学2年生の部	(金)賞 福岡 有美	(銀)賞 齋藤 美奈	(銅)賞 齋藤 望奈
小学3年生の部	(金)賞 谷口 詩織	(銀)賞 齋藤 杏	(銅)賞 齋藤 詩織
小学4年生の部	(金)賞 矢野 銀斗	(銀)賞 藤井 海斗	(銅)賞 藤井 海斗
小学5年生の部	(金)賞 三浦 乾斗	(銀)賞 櫻井 海斗	(銅)賞 櫻井 海斗
小学6年生の部	(金)賞 小田川 三浦	(銀)賞 小田川 三浦	(銅)賞 小田川 三浦
中学生の部	(金)賞 松本 葵生	(銀)賞 松本 葵生	(銅)賞 松本 葵生
高校生の部	(金)賞 鈴木 陽波	(銀)賞 鈴木 陽波	(銅)賞 鈴木 陽波

### 田島地区 星空ウォッチング会

令和7年11月21日(金)  
大島小4年 湧井 康道

11月21日、寺子屋のイベント「星空ウォッチング」に初めて参加しました。前日が新月だったため、夜の空には月あかりがなくて天気も快晴。雲ひとつ無い、星を観るのに最高のコンディションでした。かわさき市と緑の科学館の人が、ASTRO-CARのモニターで映像を流しながら、夏の大三角と土星の説明してくれました。大きな望遠鏡がA・B・Cと3台あり、Aは土星、Bはベガ(おりひし)Cはアルビレオ(白鳥座の口ばし)を観測しました。土星は今年、地球との位置関係から環が線のように見えました。緑がかかった黄色っぽい星でした。Bのベガは25倍の望遠鏡で見ても肉眼で見るとあまり変わらない大きさでした。それは地球との距離がものすごくあるからだそうです。望遠鏡越しに見えるベガは、まるでLEDライトのようになって明るく見えました。Cのアルビレオは肉眼で見ると1つに見えていましたが、望遠鏡で見ると青い星と黄色っぽい星の2つの星が並んでいました。夜の校庭で特別な体験ができてとても良かったです。次回も参加したいと思いました。そして、家族とかわさき市と緑の科学館に遊びに行きたいと思えます。



### 中央地区 オモロイ 参加

令和7年11月15日(土)

川崎区子ども会連盟川崎支部が主催する「オモロイ2025」に参加してきました。このイベントは子ども達で企画、運営を行っています。今回は見守りをしながら子ども達とも触れ合える様にと、会場内にいる指導員を探してスタンプを集める「青少年指導員を探せ!」という企画で参加しました。子ども達から逃げ回る指導員、挨拶をしつかりするまでスタンプを押さない指導員が居たりと、子ども達を楽しく見守りながら、触れ合い活動が行われました。



渡田新町公園にて

# 第46回 かわさき市民祭り

令和7年  
11月2日(日)  
3日(月)



## なんだろう?? 青少年指導員

中央・大師・田島地区

私たち青少年指導員の活動を紹介するブースを初出展!

### 会場の様子



### 田島

自転車シミュレーター体験



### 大師

薬物使用経験者へのインタビュー動画



### 中央

地域巡回パトロールや各地区イベントの写真展示

川崎区青少年指導員はいろいろな行事を各地区で開催しています!

### 親子クラフト教室

#### モッキーズづくり

木を毛糸やフェルトで飾ってオリジナルの人形を作りました!

## 大師地区 多摩川ファミリーウォーキング

「みんなでがんばったウォーキング」

川中島小 4年 田中 ゆうが  
ぼくは、ファミリーウォーキングに参加しました。大師支所からスタートして東京の大田区を通り、スタート地点まで歩きました。  
大田区まで行く途中、研究所や多摩川スカイブリッジを通りました。橋の下に多摩川があり、こわかったけど、わたしが歩きました。  
すこし歩いた先に、とりいがありそこで休んでいるときに、ジュースをもらって飲みました。友達といろいろ話しながら、景色を見たり、クイズに答えスタンプをもらって、楽しかったです。  
いろいろ楽しかった中で一番の思い出は、クイズに全問正かいて抽選でおかしをもらえたことです。  
たくさん歩いて、足がいたくなったり、とてもつかれたけど、みんなががんばって完走できたのがうれしかったです。また次も参加したいです。



キングスカイフロントをバックに

「ほめて歩いた道を見つけた。あたらしい道はほめて歩いた。」  
川中島、トッジボールクラブ  
小学5年 船橋 穂架  
ドッジボールクラブでファミリーウォーキングに参加させてもらいました。ふだんは自転車や車でないとおこる道でしたが、ゆっくり歩くとき色んな景色を見て、自分が見た町はこんな景色なんだと、思いました。  
本当は歩く道のりが長いはずなのに、みんなと話ながら歩くことが、あつという感じがしました。途中でスカイブリッジをわたるとき、スカイブリッジから見る景色はとてきれいでした。  
下にある川には「カメ」らしきかげがみえたり、ふだんならきついな歩きもみんなで笑い合えたのでとても楽しかったです!  
ふだん歩かない道を歩いて自分の中で、あたらしい景色がみえたり、いっしょに歩いている方が「歩いておるところは何をしているんですか?」など、教えてくださるので、新しい学びをうけることができました。  
また、このようなきががあつたら参加し、もつと自分が住む町について話したいと思いました。

# 夢ライブ

演奏順 バンド名・学校名

- 1 義理本命 (県立川崎高校)
- 2 Julian (市立高津高校)
- 3 一文無し (県立菅高校)
- 4 アステル (県立川崎高校)
- 5 えびちり (市立川崎総合科学高校)
- 6 Love talkin' (市立川崎高校)
- 7 ゆうれい (市立川崎高校)
- 8 灯響六線 (県立川崎高校)
- 9 おもち (市立高津高校)
- 10 すかいらーく (県立菅高校)
- 11 紫苑 (県立川崎高校)
- 12 クーネル (市立川崎総合科学高校)
- 13 SF (市立川崎高校)
- 14 エディ (川崎区青少年指導員)
- 15 Lack of Sleep (小学生バンド)
- 16 Spica (県立住吉高校)
- 17 杏 (あぶりまっど) (県立川崎高校)
- 18 月暈 (県立川崎高校)
- 19 SERENA (市立川崎総合科学高校)
- 20 cigarro (しがろ) (市立高津高校)
- 21 いい夢みてね (川崎高校)
- 22 Blank. (県立住吉高校)
- 23 まるがめせいめん (県立菅高校)
- 24 Petrichor (県立川崎高校)
- 25 Or Blues Factory (ゲスト)

共催: 神奈川県立川崎高等学校軽音楽部